奥多摩町立氷川小学校校長 松下静徳

氷川小学校の感染症対策

保護者の皆様におかれましては、長期間にわたる臨時休校にご協力いただき深く感謝申し上げます。学校再開にあたり、本校では次の通り対策を取ってまいります。保護者の皆様にご協力いただくこともございますが、よろしくお願いいたします。

1 学校生活全般について

- (1)登校時、給食前は必ず手指の消毒を行うよう指導する。その他については、 必要に応じて行う。また、これまで同様に手洗い・うがいを励行する。
- (2) 教室のドア、水道蛇口、手すり等、子供がよく触れる場所を、1日1回以上 消毒する。
- (3) 校舎内では、しばらくの間はマスクを着用する。校庭や換気された体育館で、2m程度の間隔が取れていればマスクを着用しなくてもよい。
- (4) 児童は登校時に「健康観察表」を提出し、担任等が健康観察を行う。体調が 悪い場合はすぐに養護教諭等が対応する。
- (5) 給食前には、全員手洗いと消毒を行う。しばらくの間、教職員等の大人が配膳する。食べる時は、机の間隔を1m程度とり、対面にならないようにする。食後の歯磨きは、時間差等工夫し、密にならないよう気をつける。
- (6) 清掃は、換気しながらマスク着用で行い、終了後は石鹸で手を洗う。

2 学習指導について

- (1)対面やグループでの話し合いは、しばらくの間は必要最小限とする。また、話し合いをする場合は、マスク着用の上、1m程度の距離を取って行う。
- (2) 音楽の授業の歌の指導は、マスクを着用し、1m程度の距離を取った上で行う。リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の一斉指導は、しばらくの間、原則として行わない。
- (3) 体育の授業は、校庭、または換気した体育館において行うため、原則として マスクを着用しない。水泳指導は、更衣中、プールサイド、入水中の全ての 時間において、「密閉・密集・密接」にならないよう十分に配慮して行う。
- (4) 家庭科の調理実習等の指導は、しばらくの間、原則として行わない。
- (5) 授業でしかできない内容と、家庭学習でできる内容を意識しながら授業を進める。緊急事態宣言が解除された後も、再度緊急事態宣言が出されることを 想定して家庭学習を用意できるようにしておく。

裏面には、保護者の方へのお願いを記載しておりますのでご確認ください。

3 保護者の方へのお願い

- (1)体調がすぐれないときは欠席させてください。欠席連絡は電話で結構です。 発熱が37.5度以上ある場合は、感染症予防の観点から出席停止扱いとさせていただきます。
- (2)登校後に児童が体調を崩した場合は、これまで同様に保護者の方に迎えにきていただきます。発熱等ある場合、臨時救護室として保健室以外の場所で対応させていただきますのでご了承ください。
- (3)毎日、次の3点のご用意をお願いいたします。
 - ●清潔なハンカチ2枚(1枚は予備としてランドセルに入れておく)
 - ②マスク3枚(午前中使用分、給食から午後使用分、予備ランドセル保管) (布マスクでも構いません。6月1日にマスクを1枚配布予定)
 - ❸外したマスクを入れておく袋2枚(例 レジ袋、ビニール袋等)
- (4) もしマスクを忘れた場合、学校にあるもので対応しますが、可能な限り後日 新しいマスクの返却をお願いします。お手紙を持たせますので、保護者のサ インの上、用紙も提出願います。学校の在庫があと70枚となりピンチです ので、ご協力いただけると助かります。
- (5) 手洗い、水分補給等で水道が混雑することも考えられますので、水筒を持たせていただいても結構です。水筒の中身は、お茶か水にしてください。
- (6) 放課後や家庭で遊ぶ時間も、3密にならないよう、ご家庭でもお子様にお声掛けください。
- (7) 感染症予防対策には精一杯努めてまいりますが、感染症が不安で登校を見合わせたい場合や、体育の水泳など特定の授業を見学させたい場合等は、校長または副校長までご連絡ください。

